

問題訂正

1 3 ページ 文章 7 行目

誤： … 「神様はお見通しだよ」とうセリフをきくようになり …

正： … 「神様はお見通しだよ」というセリフをきくようになり …

# 問題冊子

004

令和7年度 一般選抜(前期)

小論文(和文・英文)

試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答冊子を開いてはならない。

## 注意事項

1. 小論文では、問題冊子および解答冊子の2種類が配付される。
2. 試験開始の指示があるまで、筆記用具を持ってはならない。
3. 試験開始後、解答冊子の表紙および解答冊子の中の3か所、合計4か所の記入欄に受験番号と氏名を記入すること。
4. 試験開始後に問題冊子および解答冊子の印刷不鮮明、ページの落丁等の不備等を確認しなさい。これらがある場合には手を高く挙げて監督者に知らせること。
5. 解答は解答冊子の該当箇所に記入すること。
6. 下書きは解答冊子にある下書き用紙を利用すること。
7. どのページも切り離してはならない。
8. 質問等がある場合には手を高く挙げて監督者に知らせること。
9. 試験終了の指示があったら直ちに筆記用具を机の上に置くこと。
10. 試験終了の指示の後に受験番号、氏名の記入漏れに気づいた場合には、手を高く挙げて監督者の許可を得てから記入すること。許可なく筆記用具を持つと不正行為とみなされる。
11. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。
12. 問題冊子の問題は1～6ページである。

# 小 論 文

1 次の文章を読んで、後の問い(問1～3)に答えよ。

## 心の声

近所の友達と順番に鉄棒で遊んでいる時、「早くやりたいなあ」とか「あぶないなあ」という声アがきこえて、私はハッとした。

この声はなんだろう。誰かが言っているわけでもない。たぶん、自分にしかきこえていない。そのうえ、私がそうだと思う事ばかり言っている。

この声はなんだろう……。不思議に思う日々がしばらく続いた。みんな、こんな声がきこえているのだろうか。でも誰かに尋ねる気もしない。なんとなく、すごくプライベートな事のような気がしたのだ。

そしてある時ふと、「もしや、これが心なのか!? よく言う、心ってこれか!!」と気がついた。自分の心なのだから、自分がそうだと思う事ばかり喋しゃべっているのは当たり前なのだ。

そうかそうか、という気がした。こういうふうに、心は言葉も使えるんだ。そしてそれは、自分だけしかきこえないんだ。

これに気がつくと、今までの自分は一体何を考えて生きていたのだろうか……と思い、考えてみた。今までの自分は、心の声なんて全然きこえず、ただ見たりきいたり泣いたり笑ったりしてただけだ。それでも四歳まで無事にやってこれたんだし、心の声なんてあってもなくてもどちらでもいいのかもしれない。

それにしても、こんなにハッキリあだこうだという声アが、自分にだけきこえるという仕組みはなんだろう。きこえるといっても、耳からきこえるわけでもなく、どこできいているのだろうか。また、この声の発生源はなんだろう。体の中に小さい小人が住んでいるのかな。その小人が心なのかな。

謎は尽きなかった。体の中に小人が住んでいるという事にするのが一番納得がいく感じだ。

それで心は小人だという事にしてみたのだが、心の声は「あたしも欲しいな」とか「あたしだって困る」とか言う。「あたし」は小人じゃなくて、やはり自分だ。あたしはあたしなのだ。だから、心は小人じゃないよなアとわかり、小人説は消えた。

心は、小人でもないし、どういう仕組みでこんなふうに声として感じられるのかさっぱりわからないが、この仕組みはすごく難しい事なんだろうなという気がした。だから、わからなくても仕方ないんだ。仕組みはわからなくても、心の声はきこえるのだからそういうもんだと思って、あまり気にしないようにしよう。

と思ったのだが、私は心の声アが気になってしょうがなかった。自分にしかきこえていないとわかっていながら、もしかしたら誰かにきこえているんじゃないかと不安だった。

自分のくだらない欲望や悩みが、もしも誰かにきかれていたら大恥だ。まさかとは思いますが、一応念のためなるべく変な事は考えないようにした方が良い。

ところが、くだらない欲望や悩みは尽きる事なく、常に心の声はきこえていた。そのうちに、目をつぶっていても映像が浮かぶようになり、それが空想だという事をまだ知らなかった私は、また悩んだ。

こんなくだらない映像が、映画のように一般公開されたら、なんと情けない事か。この映像も、声と同じでたぶん私だけにしか見えていないに違いないが、もしかしたら誰かに見られているかもしれない。だとしたら大恥だ。

そのうちに、テレビや大人の会話から「神様はお見通しだよ」とうセリフをきくようになり、私<sup>イ</sup>の悩みは更に深まった。

神様は、お見通しなのだ。私のくだらない欲望や悩みを、映像付きで把握しているのだ。なんという事だろう。普段、いくら普通な態度をとっているように見せかけても、心の中ではお姫様になっていたり、天使になって空を飛んで遠くに行って幼稚園を休みたい等という欲望がバレているなんて……。

しかしながら、神様がお見通しという事はピンチの時の「助けて下さい」という心の叫びも届いているという事になるので、その点については大いにけっこうな事だとも思った。私には、神様に助けてもらいたい事がいっぱいある。できれば一日中ずっと付きっきりで世話をやいてもらいたい。

心の中に浮かぶ、恥な件は見ないきかないというふうにして頂き、ピンチの声はすかさずきいて助けてくれるという感じで、ひとつ神様によろしくしてもらえやしないかと、実に身勝手な事も思ったりした。

この、お見通しに関する不安は小学校二年生頃まで続いていたが、三年生になる頃には“もしも神様がお見通しだとしても、こんな私のくだらない欲望や悩みに、いちいち目くじら立てて怒ったりしないんじゃないか”とか、神様だって他にやる事いっぱいあって忙しいだろう、とか思うようになり、いつのまにかあまり気にならなくなった。

それでも、ピンチの時の声はちゃんと届いているのではないかという身勝手な想いだけは今も残り、ピンチの時は必ず「助けて下さい」と心の中で大絶叫している。それで助かったら「ありがとうございました」とちゃんとお礼も言っている。このような、礼儀正しいところは、ぜひともお見通し頂いているとうれしい。<sup>ウ</sup>

(『おんぶにだっこ』さくらももこ著，集英社文庫より一部改変)

問 1 下線部ア「声がきこえて、私はハッとした」のはなぜか、説明しなさい。

問 2 下線部イ「私の悩みは更に深まった」について、ここで深まった私の悩みとは何か、説明しなさい。

問 3 下線部ウ「礼儀正しいところは、ぜひともお見通し頂いているとうれしい」とはどういうことか。150字以内で説明しなさい。

2 次の文章を読んで、後の問い(問1)に答えよ。

横断歩道と言えは白黒の縞模様だが、それならシマウマだって負けてはいない。研究者たちはシマウマの縞模様しまに150年以上も前から魅了され、その機能について議論し続けてきたのだから。白黒の縞模様は天敵の目をくらますのだ、社会的なやりとりに使われるのだ、白色と黒色部分の温度差により気流が生じ体温が下がるのだ、虫に刺されにくいのだ、と。どれもありそうだなあと考えていたが、「虫に刺されにくい」以外の可能性は、その後の研究によってだいぶ低くなったとCaroらは言う。

シマウマが生息しているアフリカには、ツェツェバエやアブもいる。針状の口吻こうぶんで哺乳類を刺して吸血するのだ。厄介なことに、刺されるとアフリカ馬疫や馬インフルエンザなどの病気になることがあり、命にかかわることだってある。同所に生息している他の哺乳類、ヌーやアンテロープなどに比べて、シマウマの体毛は短く薄く、毛部分の厚みは2ミリに満たない。一方、ツェツェバエやアブの針の長さは3ミリ以上あるので、シマウマは簡単に刺されてしまいそうなのだが、シマウマは他の哺乳類よりも病気にならないし、ツェツェバエの体液からもシマウマの血液は発見されにくいのだ。これはシマシマ効果かもしれない。そこで、Caroらはシマウマとウマの周りを飛ぶアブをビデオ撮影し分析した。すると、シマウマに近づく時のアブは、ウマの体にとまる時のようにスピードを落とすことができず、うまくとまれなかったのだ。ますますシマシマ効果かもしれない。しかし、もしかしたらシマウマの体のおいや動きのせいでとまれな可能性もある。そこで、黒色、白色、縞模様の3種類のコート<sup>①</sup>をウマ7頭の体につけ、アブの行動を30分間観察した(図)。

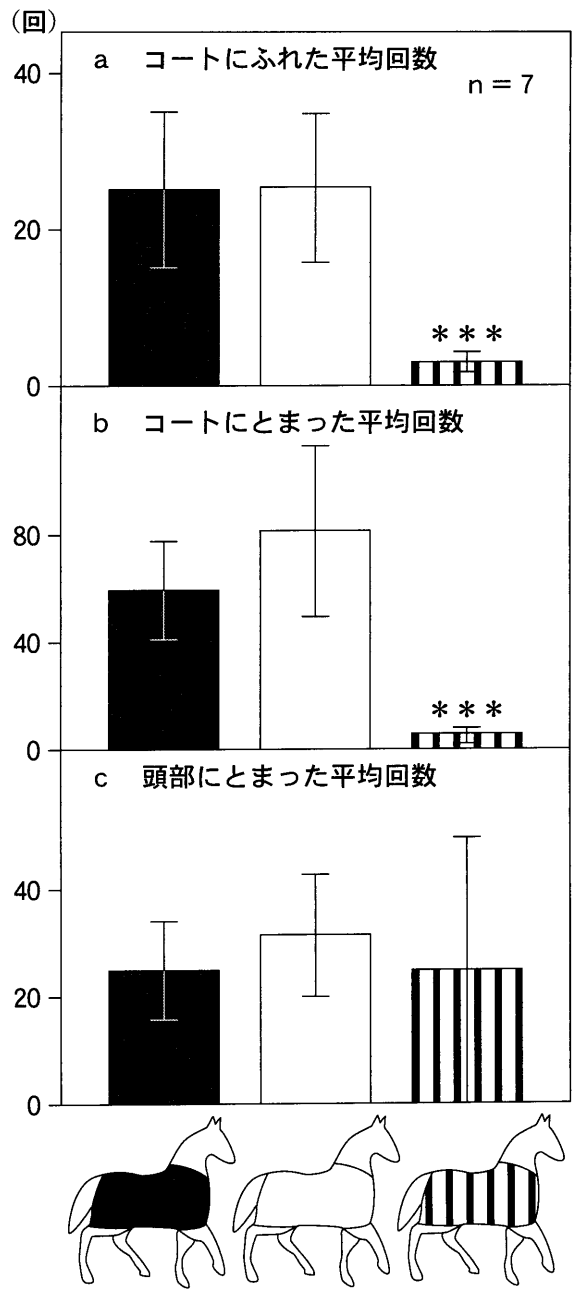


図 30 分間のアブの行動

(『飛ばないトカゲ——ようこそ! サイエンスの「森」へ』小林洋美著,  
 東京大学出版会より一部改変)

出題者注: 図中の\*\*\*は, そのグループが他グループと比べて統計的に意味のある差を有していることを示す。

問 1 図に示されている Caro らの実験結果から, どのような結論が導かれるか書きなさい。また, その結論はどのように導き出されたのかを, a, b, c のグラフを参照しつつ説明しなさい。

3 次の言語隠蔽効果 (verbal overshadowing) についての文章を読んで、後の問い(問1～3)に答えよ。

When we talk about things we've seen, our memories can be changed by the act of verbalization. This is verbal overshadowing. When we describe an event, we create a verbal memory of our description. Because verbal information differs from visual information, our memory for what we said alters our memory for what we saw. This is consistent with fuzzy trace views, which suggest that memory is a mixture of various traces. Overall, somehow our more recent verbal memories overshadow our older visual memories.

As an example of this, in a study by Schooler & Engstler-Schooler, students at the University of Washington watched a video of a bank robbery. Afterward, some people were asked to spend five minutes writing a verbal description of the robber's face. Everyone was then shown a set of eight pictures of similar faces and asked to pick out which one was the robber, if his picture was there at all. (In fact, the face of the robber was present.) It was found that students who produced a verbal description of the robber's face correctly picked it out less often than students who did not write the description. Thus, memory was worsened by talking about the experience. Verbal overshadowing can even occur when naming pictures of simple objects (e.g., saying "chair" to a picture of a chair). It should be noted that verbal overshadowing does not occur if people only read a description—only when they actually generated a description does it occur.

The verbal overshadowing of something like the face of a person involved in an event can occur even when it is not the face that is described. In a study by Dodson, Johnson, & Schooler, verbal overshadowing was present even when people wrote descriptions of another face. Moreover, Westerman & Larsen found verbal overshadowing for people who wrote descriptions of a car that was in a videoed scene. Even under these conditions, memory for the face became more difficult. 

A
---

(Adapted from *Human Memory*, by Gabriel A. Radvansky, Routledge, 2017)

問1 下線部アを日本語に訳しなさい。

問2 下線部イの研究について、(1) 実験方法を100字以内 (2) 実験結果を50字以内の日本語でそれぞれまとめなさい。

問3 空欄 

A
---

 には、次の意味の英文が入る。空欄に入る適切な英文を書きなさい。

したがって、言語隠蔽効果は思い出す過程で探される類の情報に影響を与えうる。視覚情報から言語情報への変更があるのだ。